

2025年8月26日

各位

株式会社 西京銀行
取締役頭取 松岡 健

中森農産阿東株式会社との資本業務提携についてのお知らせ

西京銀行は、山口県農業が抱える後継者不足や収益性向上等の課題解決に主体的に取り組むことを目的として、中森農産阿東株式会社（本社：山口県山口市、代表取締役：中森剛志）と、資本業務提携契約を締結いたしました。つきましては、本日、下記のとおり契約締結式を開催しましたのでお知らせいたします。

1. 提携の背景と目的

山口県農業は、後継者不足や収益性確保といった課題を背景に、離農や耕地面積の減少が進行しており、有機米をはじめとする高付加価値農産物の生産拡大についても他県に比べ遅れが見られる状況です。

当行は、こうした課題の解決に取り組むために、2024年9月に中森農産株式会社（本社：埼玉県加須市、代表取締役：中森剛志）と資本業務提携契約を締結し、農業分野に関する知見を蓄積するとともに、自治体向けセミナーや相談会等の共催を通じて、山口県内農業の課題解決に取り組んでまいりました。

こうした取り組みを一層本格化させるために、このたび、中森農産が新設（2025年4月）した「中森農産阿東株式会社」と新たに資本業務提携契約を締結しました。今後は、中森農産阿東を山口県農業の産業化に共に取り組む拠点とするとともに、当行は株主かつメインバンクとして全面的・主体的にサポート・推進してまいります。

2. 西京銀行のサポート内容

- (1) 出資による資本参画
- (2) 事業拡大（農地取得、M&A等）の資金的サポート
- (3) 西京銀行職員の出向による人的サポート
- (4) 自治体等との連携による承継候補地の紹介および現地視察の企画・実施

3. 資本業務提携の内容（山口県農業へのサポートメニュー）

- (1) 農地承継や事業承継に関する支援およびコンサルティングの提供
- (2) 有機米をはじめとする高付加価値農産物の生産・育成ノウハウを活用した付加価値向上
- (3) 海外販路開拓等による県内農業の収益性向上と農業従事者の所得向上に資する取り組み
- (4) 自治体等との連携による承継候補地の紹介および現地視察の企画・実施

4. 中森農産の特徴

中森農産は耕地面積 330ha を有する大規模農業法人で、有機 J A S 認証農地の拡大による米作を中心とした有機農業を強みとしています。国内市場にとどまらず、需要が拡大する海外市場にも進出し、2024 年からフランスやカナダへ有機米輸出を開始しました。また、有機農業を安定的かつ効率的に実践するために、圃場データを蓄積・活用した独自の A I 基盤「農業総合デジタルツイン TRAVIS」を開発し、生産工程の最適化を推進しています。

海外販路拡大と生産性向上による収益性強化を従業員所得の向上（年収 1,000 万円の実現）につなげ、農業の持続可能性を高めることを目指しています。若手従業員（平均年齢 29 歳）の活躍を原動力に、新しい農業モデルの構築に挑戦する成長企業です。

さらに、2025 年からは全国展開を本格化（山口県、島根県、栃木県）し、各地域で農地承継や有機農業の普及を進めることで、全国規模での食料安全保障の確立にも取り組んでいます。

当行は本提携を通じて、山口県農業の持続的成長と所得向上を実現し、農業を次世代にとって魅力ある産業へと発展させていくことを目指します。

【中森農産株式会社の概要】

会社名	中森農産株式会社
代表者	代表取締役 中森 剛志（36 歳）
本社所在地	埼玉県加須市戸川 7 9 7 - 1
設立	2017 年 2 月 16 日
資本金	315,005,000 円（資本準備金含む）
従業員数	21 名（平均年齢 29 歳、グループ全体 26 名）
取扱品目	米、麦、大豆、そば等
耕作面積	330ha（グループ全体）うち、有機 JAS 認定農地 50ha
グループ企業	中森農産阿東株式会社（山口県山口市） 川平みどり株式会社（島根県江津市） ファームわか株式会社（栃木県野木町）

【中森農産阿東株式会社の概要】

会社名	中森農産阿東株式会社
代表者	代表取締役 中森 剛志
本社所在地	山口県山口市阿東篠目 1 0 0 7 番地 1
設立	2025 年 4 月 9 日
資本金	3,000,000 円
従業員数	3 名
耕作面積	25ha

(締結式の様子)



左より、中森農産阿東株式会社 中森社長、株式会社西京銀行 松岡頭取

西京銀行は、引き続き地域課題の解決ニーズに幅広く、きめ細かくお応えし、「地域の皆さまのお役に立つ銀行」を目指してまいります。

以上

◆本件に関するお問い合わせ

西京銀行 ビジネスコンサルティング部（担当：三田）

TEL：090-9384-3582